５月休校中の課題―１年

教科	内容	学習方法とアドバイス	目安時間	提出等
国語	・国語プリント 表裏４枚 （5/15 配布） ・読書	小学校６年生向けの問題です。総復習のつもりで取り組みましょう。 読書は学力の基礎となる「地頭」（じあたま）を作ります。日々の蓄積が将来の大きな差となってあらわれます。	3 時間 １日 30 分	なし
数学	数学プリント Part２	数学のスタートダッシュを決めるために、今回も小学校の算数の復習です。解き終わったら、赤ペンで丸付け、直しをしてください。 １日１枚解いていけば余裕をもって終わらせることができます。	１枚 15 分	初回授業
英語		①ジョイフル　Ｐ2～5　○をつける ②小学校英語復習ブック　全範囲　○をつける ③ＢＩＮＧＯ　Ｐ10～25 ④自由課題冊子プリント ＊詳しくは④の冊子に書いてあることをよく読んで取り組もう。	2 時間 3 時間 4 時間 空いている時間	5/15 5/19 5/22 5/29
社会	・ビジュアル地理（p2－ｐ15） 白地図作業帳（p1－p3）	教科書 p6－p37 をヒントに、ビジュアル地理（資料集）・白地図作業帳の問題を解いていきましょう。 丸付けは授業内で行います。 予習になるので、わからないところがあっても大丈夫です。	5 時間	初回授業
理科	復習プリント 10 枚	小学校の復習になります。 丸付け・直しまでしっかりやりましょう。 小学校の教科書を見てかまいませんので、まずは自力で取り組んでみましょう。	5 時間	初回授業
音楽	音楽プリント１枚 「七中の校歌を歌おう」	学校のホームページに音源を載せておきました。 歌詞をしっかりと覚えて歌えるように練習しましょう。	3 時間 覚えられるまで	初回授業
美術	野菜もしくは果物の鉛筆デッサン	プリントをよく読み、自宅にある野菜か果物を１つ選びデッサンしましょう。資料集にも、鉛筆デッサンの内容があるので活用してください。 デッサンの基本はよく観察をすることです！本物に近づけるように頑張りましょう。	2 時間	初回授業
保体				
学年				

家庭学習の取り組み方

必ず読んで、実行しよう！！

1、毎日学習する習慣をくずさないようにしよう

これらの課題は、小学校の学習の復讐や中学校の授業の代わりとして出されているものです。早めに課題を終わらせようというのではなく、平日は授業があるつもりで必ず毎日学習に取り組んでください。

普段通りに起床し、学校の授業があるつもりで８：４５から机に向かうようにしましょう。５０分集中して取り組み、１０分休憩するリズムで行うとよいでしょう。

2、一日 50 分×5時間は学習しよう

一つの教科をまとめて学習するのではなく、学校の時間割のように１日で数教科に取り組めるように、１週間の時間割を自分で作成しましょう。やりとり帳の時間割のところを利用するとよいでしょう。（一番下の参考にしてください。）

★週当たりの教科の時間数

	国語	社会	数学	理科	英語	音楽	美術	保体	技家
１年	4	3	4	3	4	1.5	1.5	3	2
２年	4	3	3	4	4	1	1	3	2
３年	3	4	4	4	4	1	1	3	1

★その他の家庭学習例

・その日の予定の課題のやり残しをやる。

・問題集などで間違えたところをもう一度やる。

・課題の先の範囲の教科書を読んだりワークを進めたりする。

・中学校の教科書を読んでみる。（どんなことをこれから学ぶのか知っておくと、授業が楽しくなる！）

3、集中できる環境を作って学習しよう

学校の教室と同じように周囲は勉強道具だけにして学習に取り組みましょう。その時間は漫画、テレビ、携帯電話〔スマホ〕、ゲーム等は絶対に見ないというルールを自分で決めることが大切です。そのためにも集中力が途切れてしまうものは近くに置かずに学習に集中できる環境を作りましょう。

寝ていた時の服装ではなく、学習を始める前にきちんと着替えることも大切です。七中の制服やジャージを着て勉強するのもよいでしょう。

4、必ず課題すべてに取り組もう

全員がこれらの学習をすべて終了させていることを前提に、６月から新学年の学習が始まるので、必ずすべての課題に取り組んでください。教科によっては確認テストも行う予定です。わからない問題は、小学校の教科書などを参考にしてください。それでもわからないところがあった場合は、授業が始まってから質問ができるので、安心してください。メモをしておきましょう。

その他

４月に配布した教科書や本日配布した副教材などには、必ず名前を書いておいてください。